

学校部門 会長賞

鹿児島県立川内商工高等学校

薩摩川内市

団体の紹介・活動の目的

本校は、1928年に開校した創立94年の学校です。校訓に「自主・向学・明朗」を掲げ、川薩地区を代表する専門高校として機械科・電気科・インテリア科・商業科の学科を有し、全校生徒828名が学んでいます。生徒は地域の持続可能な発展（SDGs）のため、グローバルな視点で主体的に取り組む活動を行っています。

本校が所在する北薩では少子・高齢化が進んでいます。そこで、将来の活力創出に向けた就業人口定着の促進と、観光都市を目指した産業振興や雇用確保の推進のために、本校の産学官連携「コンソーシアムSHOKO」事業に賛同する行政や企業等との協働事業を通じて、「ものづくり」「マーケティング」によるキャリア教育を行い「地域の人材育成」を行うことで持続可能なまちづくりを行うことを目的に活動しています。

連携・協力している団体など

【行政】薩摩川内市、出水市

【地域コミュニティ】平佐西地区コミュニティ協議会

【産業界】FMさつまさんだい、川薩電気工事工業協同組合青年部、菓子工房かしの樹、繋ぐ未来の大人、薩摩川内市観光物産協会、その他18事業所

活動の内容

令和3年度は、薩摩川内市未来政策部と市が抱える課題・問題を、高校生の視点で提言を行う「薩摩川内市みらいアドバイザー」に委嘱され、「地域探求」に取り組み、「暮らしたいまち薩摩川内市」の提言発表を行いました。

また、出水市地域おこし協力隊と生徒が、店舗家具の製作を行ったほか、川薩電気工事工業協同組合青年部と川内駅前イルミネーション事業を協働するなど、多くの事業に携わりました。令和4年度も市や地域おこし協力隊等と河川敷活用イベントによる活性化事業のほか、市消防局のマスコットデザインを行うなどの取組に貢献しています。



機械科 地元企業と連携した製品の製造

依頼者との店舗の構想やイメージの密な打合せを行い、製品の溶接を行っています。



電気科 イルミネーション事業電気工事敷設作業

電気工事など、より実践的な場所で協働したことにより、地域貢献することができました。



インテリア科 特産品に合わせた商品を企画・製作・発信

地域の菓子工房のお菓子に対する職人の気持ちを「探求」することによって、お菓子に合わせた陶器を企画、製作、SNS等へ発信する活動を行いました。



商業科 地方創生政策アイデアの提案と実践「動画編集」

魅力発信が地域課題と考え、魅力的な資産について2分間の映像を制作し、認知度向上を狙う活動を行いました。